

開催日時 10 月 31 日 (日) 会場 駿河台大学ホッケー場 天候 曇り

【試合結果】

<女子>				
第1試合 9:30	聖泉大学	7	$\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 4 & - & 0 \end{pmatrix}$	0 東海大学
<女子>				
第2試合 11:00	駿河台大学	5	$\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix}$	0 慶應義塾大学
<男子>				
第3試合 12:30	北海道大学	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 7 \\ 0 & - & 6 \end{pmatrix}$	13 山梨学院大学
<男子>				
第4試合 14:00	天理大学	6	$\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 4 & - & 0 \end{pmatrix}$	0 駿河台大学

【試合の結果・詳細】

聖泉大学 7 $\begin{pmatrix} 3 & -0 \\ 4 & -0 \end{pmatrix}$ 0 東海大学
関西 関東

戦評	<p>聖泉大学vs東海大学は、開始早々から聖泉大学がリズムを作り、前半10分にNo.17林加奈子の得点で先制する。勢いに乗った聖泉大学はそのまま前半20分にNo.16上林真生加が得点を決め、さらに前半31分にはNo.19脇本綾香の見事なタッチシュートが決まり前半を3-0で折り返す。後半に入っても聖泉大学のペースで試合は流れ、4点を追加する。東海大学も必死の粘りを見せるが、1点が遠い状況となる。結果、7-0で聖泉大学の勝利で試合が終わる。</p>
----	--

駿河台大学 5 $\begin{pmatrix} 2 & -0 \\ 3 & -0 \end{pmatrix}$ 0 慶應義塾大学
関東 関東

戦評	<p>駿河台大学vs慶應義塾大学は駿河台大学のセンターパスで試合が始まった。序盤から駿河台大学がペースを握り、前半11分、16分と立て続けに打ち込みから得点を奪う。その後は慶應義塾大学が粘り強く守り切り、前半が終了した。後半に入ると一進一退の攻防が続く。終盤には駿河台大学がペースを掴み、後半26分、後半28分に追加点を奪う。慶應義塾大学はチャンスを作ることができないまま、終了間際にも駿河台大学No.9大崎彩乃がフリックを決められる。結果5-0で試合は終了した。</p>
----	--

北海道大学 0 $\begin{pmatrix} 0 & -7 \\ 0 & -6 \end{pmatrix}$ 13 山梨学院大学
北海道 関東

戦評	<p>序盤から山梨学院大学は早いボール回しで北海道大学を翻弄する。素早いドリブルから、ペナルティーコーナーをとりそのまま山梨学院大学が先制、その後も山梨学院大学がボールを支配し得点を重ねる。前半は0-7で山梨学院大学がリードし折り返した。後半に入っても山梨学院大学ペースで試合が進む。北海道大学も粘り強いディフェンスを見せるが、山梨学院大学はNo.9北里謙治を中心としたFWが個人技を使い次々と得点を重ねる。最後まで北海道大学は得点を奪えず0-13で試合は終了した。</p>
----	---

天理大学 6 $\begin{pmatrix} 2 & -0 \\ 4 & -0 \end{pmatrix}$ 0 駿河台大学
関西 関東

戦評	<p>開始早々から天理大学がペースを握るも、駿河台大学の必死の守りに中々得点が奪えない。だが前半13分駿河台大学DFの一瞬の隙を尽き天理大学No.6三谷元騎が得点を奪う。その後、前半16分天理大学No.2佐々木康介が追加点をあげ2-0で前半を折り返す。後半に入ると一進一退の攻防が続いたが、徐々に天理大学がリズムに乗り、後半11分天理大学No.3下市悠太郎の得点を皮切りに計4点を奪う。駿河台大学はカウンターを狙うもチャンスを作ることができず、6-0で試合は終了した。</p>
----	--